

令和5年度

事業報告書

特定非営利活動法人000 PAF GLOBAL UNIVER-CITY

1 事業の成果

令和5年度は、社会教育及び生涯学習の実践を推進するため、オンラインによる参加型フォーラムを開催した。テーマは「足元からの共進化」また「地域と、ライフワークを育てる」と題し、U理論の実践者でもある台湾の大学の日本語教授や、大島に移住し半福半Xに取り組む20代の方をゲストに迎え、地域・地球社会の共創に関心のある方々と、世代や分野を超えた豊かな共創と交流を行った。

参加者アンケートから、ゲストスピーカーの既存の枠組みを超え、豊かなエコシステムを醸成する実践とライフワークへの深い共感、そして、自らの足元の現場や市民活動の推進力となる企画実施に多数の歓びの声が寄せられている。また、実施した企画動画は当法人のウェブサイトに掲載し、アーカイブで持続的にだれにも視聴可能となっている。これらの事業により、自然のしくみを尊重した環境・農・食・まちづくり・教育・福祉・アート等の多様な分野に関わる市民の方々との学びの共創場を提供することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【50】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
(1)社会教育及び生涯学習の実践、参加共催型公開講座・フォーラム等の開催 (2) 市民力の育成と地域社会の振興に関する活動、交流、共同事業の創造 (3)世界各地の公益かつ非営利の上記(1) (2)に係る市民団体との協力及び支援	「足元からの共進化」開催 NPO 000ピーエーエフの企画協力。ゲストに台中科技大学応日系教授/U理論実践者の羅曉勤（ラギョウキン）氏を迎え、「教育実践フィールドと共進化する『わたしの成長と葛藤』」と題してトークがあった。その後、参加者はブレイクアウトルームでの交流を2回に分けて行った。 「共進化」については、神宮眞由美氏が基調トークを行った後、活動紹介として、プロジェクト会員AIの田中由里香氏が大島のジオガイドの実践フィールドからお話しし、TOHOKU WAY「生命輝き合うみちのく」フォーラム実行委員会の池田道明氏が、11月26日に仙台市で行われるフォーラムに向けての意気込みと意義を語った。	令和5年 9月17日 13:20-16:00	オンライン (Zoom)	25名	NPO関係者/教育者 環境/教育/生涯学習に関心のある一般市民	約100名	20

(1)社会教育及び生涯学習の実践、参加共催型公開講座・フォーラム等の開催 (2) 市民力の育成と地域社会の振興に関する活動、交流、共同事業の創造	「地域と、ライフワークを育てる」開催 (社福) 武蔵野会 大島恵の園・第2大島恵の園の協力、NPO 000ピーエーエフの企画協力のもと、ゲストトークに中本なずな氏を迎え「半福半Xという働き方」についてのトークと、中本氏と神宮眞由美氏の対談が行われた。 その後、参加者はブレイクアウトルームでの交流を2回に分けて行った。	令和6年 1月28日 13:20-16:00	オンライン (Zoom)	27名	NPO関係者 ソーシャルワーカー 福祉/教育/生涯学習に関心のある一般市民	約100名	30
(1)社会教育及び生涯学習の実践、参加共催型公開講座・フォーラム等の開催	未来が始まる東北 TOHOKU WAY 「生命輝き合う みちのく」 フォーラム 協力 会員発信にチラシを同封。その後、当日の様子をまとめた報告書を全会員に送付した。	令和5年 11月26日 13:20-16:25	宮城県仙台市 エルパーク仙台 スタジオホール	5名	NPO関係者/環境/教育/生涯学習に関心のある一般市民	約150名	0

(2) その他の事業 実施しなかった

